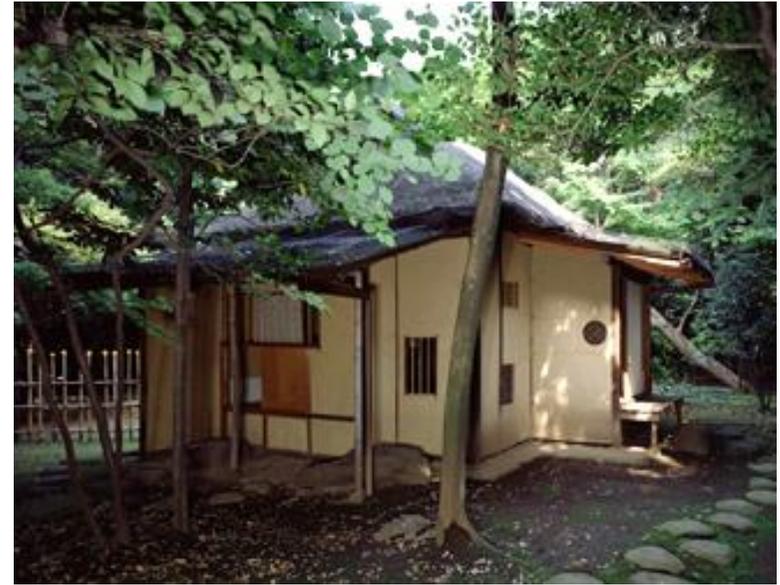




大正初期の八窓庵 奈良名勝写真帖より



現在、東京国立博物館内にある「六窓庵」



平成 28 年 奈良国立博物館内 八窓庵

【19】八窓庵（はっそうあん） ----南都三茶室

奈良国立博物館の中庭にある八窓庵（はっそうあん）は、もとは興福寺の大乗院庭内にあった茶室で、含翠亭（がんすいてい）ともいい、江戸時代中期に建てられた。明治 25 年（1892）に博物館の敷地に移設された。

南都三茶室の一つといわれ、あとの二つは興福寺塔頭「慈眼院」の「六窓庵」（現在東京国立博物館）、と東大寺塔頭「四聖坊（ししょうぼう）」の「隠岐緑」であるが隠岐緑は東京へ移設後焼失した。